

AI開発の成果物・確認対応表

入力用 1 / 3

各工程で決めた内容を記入します。未確認欄には、残ること・確認する相手・時期を書いてください。パスワードは記入しません。

範囲の合意

AIの作業

人の判断

納品資料

発注者の確認

未確認

引継ぎ先

設計・実装

AIの作業

人の判断

納品資料

発注者の確認

未確認

引継ぎ先

AI開発の成果物・確認対応表

入力用 2 / 3

動作確認

AIの作業

人の判断

納品資料

発注者の確認

未確認

引継ぎ先

完成確認

AIの作業

人の判断

納品資料

発注者の確認

未確認

引継ぎ先

AI開発の成果物・確認対応表

入力用 3 / 3

運用・引き継ぎ

AIの作業

人の判断

納品資料

発注者の確認

未確認

引継ぎ先

資料の内容と受け渡し時期は案件ごとに合意します。NeoLogicでは開発費の支払い完了後に継続利用かソースコードの引き渡しを選択。保守・運用は別途見積り・別契約です。

参考資料

NeoLogic サービス説明 (確認日 2026-09-15)

<https://neologic.co.jp/services>

IPA 情報システム・モデル取引・契約書 第二版 公開案内 (確認日 2026-09-15)

<https://www.ipa.go.jp/digital/model/model20201222.html>

AI開発の成果物・確認対応表

記入見本 1 / 3

想定例：月末に締める売上台帳。実行結果・顧客実績は未実施。

範囲の合意

AIの作業	機能と完成条件の案を整理する
人の判断	発注者と開発側が、集計する日付・締め後の訂正方法・対象範囲を決める
納品資料	機能一覧と完成条件
発注者の確認	作る範囲と、今回含めない仕事は何か
未確認	売上日と請求日のどちらを使うか、発注者の業務担当と合意前に確認
引継ぎ先	発注者の業務担当、開発側担当

設計・実装

AIの作業	画面・集計処理を実装し、処理の説明を作る
人の判断	開発側が設計案を選び、画面と処理が合意内容に合うか確かめる
納品資料	画面例と処理の説明
発注者の確認	普段の仕事の順番で使えるか
未確認	締め後の訂正を認める担当を、発注者の業務担当と実装前に確認
引継ぎ先	開発側担当、発注者の業務担当

AI開発の成果物・確認対応表

記入見本 2 / 3

動作確認

AIの作業	テストを作成・実行し、結果を整理する
人の判断	開発側が期待結果と実際の結果を照合し、不具合を直す
納品資料	期待結果と確認記録
発注者の確認	通常の処理と重要な例外を確かめたか
未確認	実行結果：未実施。期待する月末日は2026年2月28日、2028年2月29日、2026年4月30日、2026年5月31日。開発側担当が完成確認前に実施
引継ぎ先	開発側担当、完成確認をする発注者

完成確認

AIの作業	確認項目と残る課題を整理する
人の判断	発注者が業務上の使い方と合意内容を確認し、開発側と残る課題の扱いを決める
納品資料	受入確認表と残る課題
発注者の確認	合意した条件を満たしたか。残る課題をどう扱うか
未確認	受入確認：未実施。発注者が確認し、完成と判断する前に残る課題の対応担当・期限を合意
引継ぎ先	発注者の業務担当、運用担当

AI開発の成果物・確認対応表

記入見本 3 / 3

運用・引き継ぎ

AIの作業	操作・運用説明と引継ぎ一覧を下書きする
人の判断	開発側と受取側が、渡す資料・時期・利用条件を照合する
納品資料	操作・運用説明と引継ぎ一覧
発注者の確認	誰が何を受け取り、いつから対応できるか
未確認	引継ぎ先は未定。発注者が移行前に決定。コードの引渡時期・設定・運用費用を契約で確認
引継ぎ先	未定（発注者が決定）

資料の内容と受け渡し時期は案件ごとに合意します。NeoLogicでは開発費の支払い完了後に継続利用かソースコードの引き渡しを選択。保守・運用は別途見積り・別契約です。

参考資料

NeoLogic サービス説明（確認日 2026-09-15）

<https://neologic.co.jp/services>

IPA 情報システム・モデル取引・契約書 第二版 公開案内（確認日 2026-09-15）

<https://www.ipa.go.jp/digital/model/model20201222.html>